

彦根の歴史と現在についてコンパクトながら本格的に解説した彦根案内本。

古代から中世にかけての彦根、井伊家のもとでの絢爛たる近世の彦根、そして幕末・維新から現代までの激動の彦根——過去の彦根と今の彦根の様々な顔が、この本の中から立ち現れてくる。

国宝彦根城をはじめ、玄宮園、武家屋敷・町人屋敷の古い町並、佐和山城や中山道の宿場町、またはレトロな近代建築や最近整備された新商店街などに



ついで、よく知らない人は気軽に楽しみながら勉強でき、よく知っている人にも新たな発見がきっとある。埋木舎や湖東焼、

芹川並木などのコラムも充実しており、随所に鏤められた写真や図版も厳選されていて美しい。

彦根の歴史を広く深く知るための書であると同時に、彦根を訪れる観光客にも役立つ実用本である。



滋賀大学教授 金子 孝吉

お求めは、「寺子屋力石」または「戦国丸」で

100年前に描かれた彦根

イギリス人水彩画家 アルフレッド・パーソンズの話

英国の水彩画家アルフレッド・パーソンズは、明治25年5月から1ヶ月間彦根に滞在し、天寧寺で日本のくらしを楽し



みながら、美しい花のある風景を描きました。秋にも米原、長浜を訪れ、彦根の人々と再会しています。この画家の足跡を追い、彼が彦根を愛した理由を、水彩画とともに紹介しています。

町家に住むー建築技術活用法

彦根の町家を生かしたまちづくり (2)

古い町家には「癒し」「安らぎ」を感じますが、「住みにくい」「暗い」「汚い」「寒い」といわれ、耐震性、防火性などの心配もあり、住む人にはお金をかけて改修する価値があるのかという疑問が生まれます。

この本では、現代の建築技術を活用した改善の事例から、町家でスローライフを実現する工夫を教えてください。美しくよみがえった町家の写真が新鮮な驚きを与えてくれます。



世界の城下町 彦根をめざして

彦根の町家を生かしたまちづくり (1)

彦根の古民家の集中する8つのゾーンで、空き家の保存・活用の実践法を述べています。



また、古民家をネットワーク化して見学できる「古民家博物館」構想を提言。世界文化遺産登録について、「日本の近世城下町の基本構成をすべて保持する都市として、普遍的な価値を世界に主張できる」としています。

話し合う夢から始まる・まちづくり NPO彦根景観フォーラムのご案内

教員や学生、建築家、主婦、会社員、市民、商店主、公務員など、いろんな人と知恵が集まります。

● 定例会 毎月第2水曜日午後7時～9時 滋賀大学陵水会館 誰でも参加できます。

● 彦根景観フォーラム事務局 TEL 080-1416-5968/0749-27-1141 FAX 0749-27-1431

ブログ:<http://hikonekeik.exblog.jp>

e-mail: hikonekeikan@hotmail.com



きらっと彦根 vol. 10

彦根の魅力★再発見

彦根まちづくり誌 2007年10月10日 通巻10号 編集/発行 NPO法人 彦根景観フォーラム

■世界遺産シンポジウム & 彦根あそび博 世界遺産をめざす彦根の課題

わがまちのシンボル彦根城は、日本の世界遺産条約締結以来、暫定リストに掲載されています。

今春、機運が盛り上がり、市長もメンバーに加わった「世界遺産懇話会」が誕生しました。この懇話会での論点や課題を、懇話会の座長の西川幸治氏より講演いただき、意見交換を行います。

午後は彦根あそび博。魅力の2コースを巡ります。11月10日(土)は、あそび博のフィナーレ。芹橋の辻番小屋を特別に公開していただきます。

10月20日(土)

10時～12時 場所 滋賀大学講堂
講演「**世界遺産をめざす彦根の課題**」
西川幸治(元滋賀県立大学学長)
討論「**世界遺産登録への期待**」
コーディネーター 山崎一真
13時～16時30分 集合 滋賀大学講堂
芹川堤の自然と歴史で遊ぼう (コース14)
彦根城内の自然で遊ぼう (コース15)

11月11日(土) あそび博・最終回

13時～16時30分 集合 寺子屋力石
足軽組屋敷界隈であそぼう (コース16)



現存する最後の辻番屋を持つ足軽屋敷を特別公開。世界遺産への重要拠点をめぐるまち歩きです。

寺子屋力石を耐震補強中!

期間：10月1日から約一ヶ月間

彦根の町家に多くある木造伝統構法。その耐震補強を鈴木有(たもつ)金沢工業大学名誉教授、滋賀県立大学柴田いずみ教授の指導のもと、250年前の建物を9月29日から約一ヶ月の工程で実施します。

市民、学生、建築士が、工務店と一緒にワークショップを開き、わかりやすい説明会を開催しながら工事をすすめています。日程は、10月1日、9日、10日、15日、22日、29日を除く毎日です。

木造伝統家屋の耐震補強に関心をお持ちの方は、ボランティアとして工事に参加いただいても、見学だけでも可能です。是非おこし下さい。



ひこね街の駅「戦国丸」オープン

ひこね街の駅「寺子屋力石」は、耐震補強で約一ヶ月間休業となります。

仮店舗として花しょうぶ通りを東へ100メートルの出口酒店のお隣の旧「うめ玉湯」で営業を継続します。名前は、ひこね街の駅「戦国丸」。



「しまさこにゃん」に続いて、「いしだみつにゃん」の新しいグッズもできました。ぜひお越しください♪

特集：彦根あそび博
城下町・彦根を楽しむ

- 創造的修景を考える(10) 創造と修景(最終回)
- 彦根景観フォーラムの本 彦根歴史散歩

- 彦根景観フォーラムの本 100年前に描かれた彦根町家に住むー建築技術活用法 世界の城下町 彦根をめざして